

地域 香川県 さぬき市 認定日 平成20年9月19日 通巻番号 7 - 20 - 002

事業名 ヒノキの間伐材・端材を活用したヒノキボール製品の製造・販売

連携体
中小企業者： (株)アバンセ(家具・装備品製造業)
農林漁業者： 香川東部森林組合
連携参加者：

サポート機関等 さぬき市商工会、地域活性化支援事務局

事業概要(連携の経緯、商品等の新規性・市場性・競争力)

◆連携の経緯

公共工事削減の影響を受け、売上高の減少傾向が続いていた建築事業者の(株)アバンセは、新規事業の可能性を探っていたが、取引先の香川東部森林組合からヒノキの間伐材、端材の有効活用について相談を受け、同森林組合の材料と技術的な情報提供を受けながら、ヒノキの端材を活用した製品の開発に取り組むこととなった。



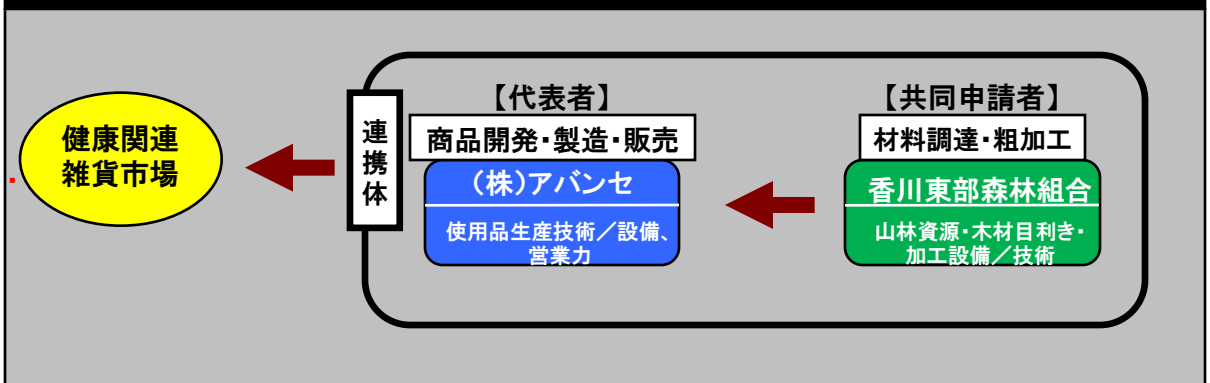
◆新商品又は新役務の内容とその市場性・競争力

(株)アバンセの木球の大量生産技術と、香川東部森林組合のヒノキの選別能力、製材機等の機械施設を活用し、ヒノキボールを使用した健康用関連製品等の開発・製造・販売を行う。

(株)アバンセの開発したヒノキボール製造機械は、手作業による成形を必要としないことから、大量生産と低価格化が図られ、他社製品に比べ価格面で圧倒的な優位性を持つ。健康用関連製品については、接骨院や温泉施設を中心に市場開拓を行うとともに、ヒノキボールについては、当該市場に市場開拓を行う。



連携体の構成と活用する経営資源



期待される地域経済への効果等

- ◆新商品の売上高 5,000万円(平成25年度)
- ◆間伐材・端材の高付加価値化

代表企業等の連絡先

- ◆代表者(所在地):株式会社アバンセ
(香川県さぬき市多和助光西25)
- ◆電話番号:0879-56-2009
- ◆FAX番号:0879-56-2428
- ◆E-mail:yas@crocus.ocn.ne.jp

地域 香川県小豆島町 認定日 平成20年9月19日 通巻番号 7 - 20 - 003

事業名 小豆島産スサビノリによる生海苔佃煮の開発・製造・販売

連携体
中小企業者： 島乃香(株)(水産食料品製造業)
農林漁業者： 四海漁業協同組合
連携参加者： (株)テルシタ(冷凍倉庫業)

サポート機関等 中小企業金融公庫高松支店、地域活性化支援事務局

事業概要(連携の経緯、商品等の新規性・市場性・競争力)

◆連携の経緯

従来から、県外産アオノリやヒトエグサに替え、地元の小豆島産スサビノリを使用した海苔佃煮の生産を考えていた島乃香(株)は、取引先であった(株)テルシタの紹介により、プランクトンの大量発生から早く色落ちするため、廃棄せざるを得ない状況が続いていた四海漁業協同組合と連携を開始することとなった。連携に当たり、仲介役となった(株)テルシタは連携参加者として冷凍技術を提供する。



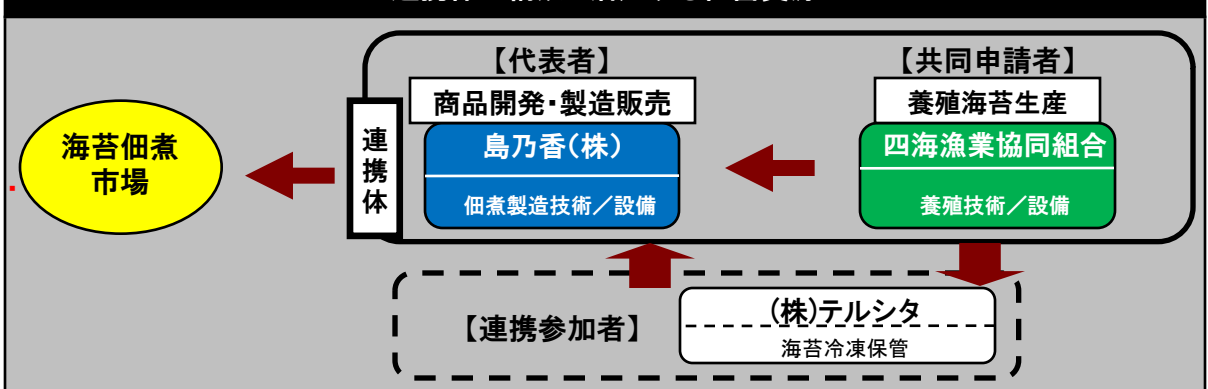
◆新商品又は新役務の内容とその市場性・競争力

島乃香(株)の佃煮製造技術と、四海漁業協同組合の海苔の養殖技術を活用して、板海苔の原料であるスサビノリを使用した生海苔佃煮の開発・製造・販売を行う。原料海苔の保存には、連携参加者の(株)テルシタの冷凍技術・施設を活用する。

地元産スサビノリの特徴を活かした「新しい食感」、「新しい香り」を前面に出すとともに、オリーブ果汁入りシロップを加え、こだわりの嗜好層、高齢者等を中心に市場開拓を行う。



連携体の構成と活用する経営資源



期待される地域経済への効果等

- ◆新商品の売上高 2億円(平成24年度)
- ◆小豆島産生海苔佃煮ブランド化

代表企業等の連絡先

- ◆代表者(所在地): 島乃香株式会社
(香川県小豆郡小豆島町馬木甲182)
- ◆電話番号: 0879-82-2262
- ◆FAX番号: 0879-82-2003
- ◆E-mail: simanoca-soumu@simanoca.co.jp
- ◆ホームページ: <http://www.simanoca.co.jp/>

地域	香川県 高松市	認定日	平成20年9月19日	通巻番号	7 - 20 - 004
----	---------	-----	------------	------	--------------

事業名	こだわりの“イチゴとジャージー牛乳”を使った イチゴ果実入りアイスクリームの生産及び販売
-----	---

連携体	中小企業者： (株)エモーション(飲食料品小売業)
	農林漁業者： (有)スカイファーム(農業)、(有)大山牧場(酪農業)
	連携参加者：

サポート機関等	丸亀商工会議所、地域活性化支援事務局
---------	--------------------

事業概要(連携の経緯、商品等の新規性・市場性・競争力)

◆連携の経緯

イチゴ果実入りのアイスクリームの生産を計画していた(有)スカイファームは、勉強会を契機に、地域力連携拠点の応援コーディネーターの活動により、ノンホモゲナイズド牛乳を生産する(有)大山牧場と連携することとなった。また、販売先については、同コーディネーターのネットワークにより、全国に通販の販売網を持つ(株)エモーションと連携することとなった。



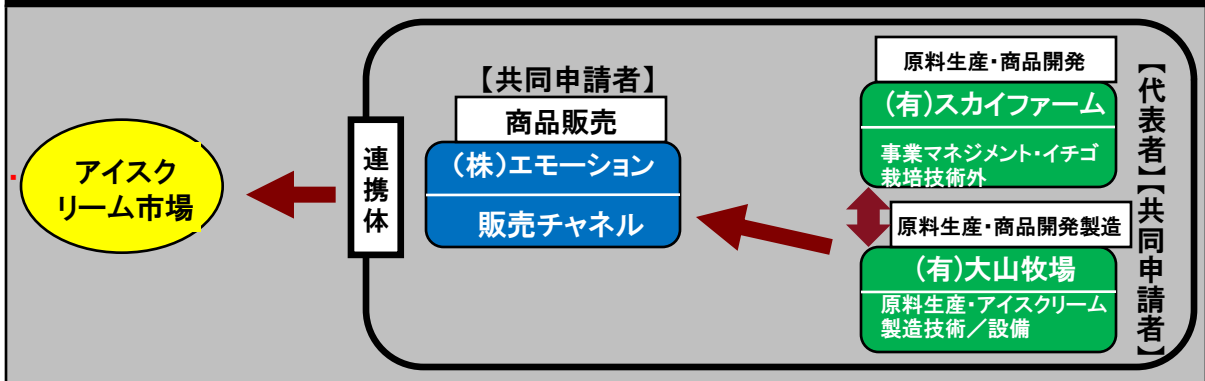
◆新商品又は新役務の内容とその市場性・競争力

(有)スカイファームのイチゴ減農薬栽培技術と、香川県では飼育頭数の少ないジャージー牛を飼育する(有)大山牧場のアイスクリーム加工技術、(株)エモーションの全国を網羅する販売チャネルを活用し、イチゴ果実入りアイスクリームの生産・販売を行う。

減農薬栽培のイチゴとジャージー牛のノンホモゲナイズド牛乳とこだわりの原材料を使用したイチゴアイスクリームは、健康志向を重視する消費者をターゲットにし、健康茶であるルイボスティーの販売を手掛ける(株)エモーションの顧客を中心に販売していく。



連携体の構成と活用する経営資源



期待される地域経済への効果等

- ◆新商品の売上高 1,400万円(平成23年度)
- ◆生産者の顔の見える事業展開による地域農業活性化

代表企業等の連絡先

- ◆代表者(所在地): 有限会社スカイファーム
(香川県高松市飯田町656-1)
- ◆電話番号: 087-881-5256
- ◆FAX番号: 087-861-9508
- ◆E-mail: info@skyfarm.jp
- ◆ホームページ: <http://skyfarm.jp/>